

議会だより

発行 鎌ヶ谷市議会
 編集 議会だより編集委員会
 〒273-0195
 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号
 電話 047(445)1191 (直通)
 FAX 047(445)2053

令和元年度鎌ヶ谷市総合防災訓練が実施されました(9月29日)



救助演習訓練



医療講話



建設機械乗車体験



煙体験ハウス

9月会議

平成30年度一般会
 計と4特別会計の
 決算認定議案を認
 定しました。

決算認定議案は、9人の委員で構成する決算審査特別委員会で審査し、委員長から審査経過と結果の報告が行われた後、すべて認定されました。

一般会計決算額は、歳入約359億8千万円、歳出約339億1千万円となり、前年度より増となりました。主な要因は、歳入で繰越金や市税、諸収入の増、歳出では、財政調整基金積立金や陸上競技場改修事業、義務教育施設維持補修事業などの増によるものです。

今会議では、決算認定議案を含め、市長から提出された議案等24件、議員から提出された議案1件及び市民の方などから提出された陳情1件について審議しました。

(審議の結果等は4面に掲載)

教育委員会委員の任命に同意

現委員の住石英治氏の任期が満了するため、同氏を再任することに同意しました。

人権擁護委員の推薦について

現委員の任期満了に伴い、新たに五十島聖美氏を推薦することに意見を求められ、適任としました。

国に意見書を提出しました

核兵器のない世界を実現するために一層の取り組みを求める意見書(総務企画常任委員会の発議)を可決し、国の関係機関に提出しました。

9月会議日程

9月5日(木)開議	会議期間の決定
	議案の提案説明
(8日)お知らせ号発行	
10日(火)議案に対する質疑	
11日(水)総務企画常任委員会	
都市・市民生活常任委員会	
12日(木)教育福祉常任委員会	
17日(火)決算審査特別委員会	
18日(水)決算審査特別委員会	
20日(金)一般質問	
24日(火)一般質問	
25日(水)一般質問	
26日(木)一般質問	
30日(月)委員長報告	
	追加議案の上げ
	発議案の提出
	質疑・討論・採決
	散会

請願・陳情を提出される方へ

請願・陳情はどなたでも提出することができます。定例の会議で審議を希望する場合は、議会事務局窓口へ直接提出してください。

○請願書は、議員の紹介が必要です。(※陳情書は不要)

○要旨は簡潔、明瞭に記載してください。

○内容は多方面にわたる場合は、それぞれ別の請願書(陳情書)に分けてください。

○署名簿を提出する場合には、住所、氏名及び押印が必要となります。押印がないものは署名数には含めません。

○なお、郵送により提出された陳情は、その写しを全議員に配付しますが、審議はいたしません。

○詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

令和元年台風第15号の被災地支援として義援金を送りました

千葉県に甚大な被害をもたらした台風で被災された方々を支援するため、日本赤十字社を通じ、鎌ヶ谷市議会として義援金24万円を送りました。一日も早い被災地の復旧と復興をお祈りします。

鎌ヶ谷市議会議員一同

次回の12月会議は、11月28日(木)に開議予定です。

市政に関する一般質問

9月会議は19名の議員が質問

幼児教育・保育の無償化に向けた具体的な取り組みについて

小易和彦 議員

幼児教育・保育の無償化に関して、市民への周知はこれまでどのように行ってきたのか伺います。

市民の皆様への周知としては、無償化の概要等を5月1日号及び8月15日号の広報でお知らせとあわせ、ホームページにも掲載し、市窓口でのチラシ配布に加え、施設経由で保護者の方に個別に渡しています。また、給食費の取り扱いについては、公立保育園及び民間保育所の3歳以上児の子供の保護者宛てに無償化後の副食費について保護者の皆様に負担いただくこととなる旨のチラシを各施設経由で9月上旬に別途配布し、その際に各施設より個別に説明をしています。



明をしています。10月以降の窓口等での丁寧な対応に努めます。

都市計画道路3・4・7号線の整備について

勝又勝 議員

都市計画道路3・4・7号線の整備状況は、昭和61年度に事業着手し、平成23年度に南部公民館付近から鎌ヶ谷高校付近までの間の約420メートルについて供用を開始したとのことですが、その効果について伺います。

本市では、都市計画道路3・4・7号線のように東西に連絡する機能を持つ道路整備が必要であると思っております。

市の見解について伺います。

東西に連絡する機能を持つ道路が不十分であることから、東西道路の機能を持つ都市計画道路3・4・7号線は市の道路ネットワークの中で外郭幹線道路として中心市街地の渋滞緩和に効果がある大変重要な道路として認識しています。



ながら、地域との連携をさらに密にして、担い手不足の解消に努めていきます。

民生委員・児童委員について

松澤武人 議員

民生委員・児童委員の配置状況について伺います。

令和元年12月1日より新たに委嘱される民生委員・児童委員の任期が始まりますが、定数145名に対し、141名を委嘱し、4名の欠員が生じる見込みです。

民生委員・児童委員の担い手不足について伺います。

日中勤務されている方や



今後引き続き民生委員についての普及啓発を行うとともに、可能な負担軽減を考えた

幼児教育・保育無償化について

佐藤剛 議員

幼児教育・保育の無償化後、保育施設の需要が増大することにより、悪質な認可外保育施設が参入する可能性があります。そのような事業者が参入できないように、前もって無償化の対象を限定する条例の制定についての見解を伺います。

現在本市に設置されている認可外保育施設の中には、指導監督基準を満たしていない施設があり、認可外保育施設の利用を制限する条例の制定は多くの課題を有していると考えます。

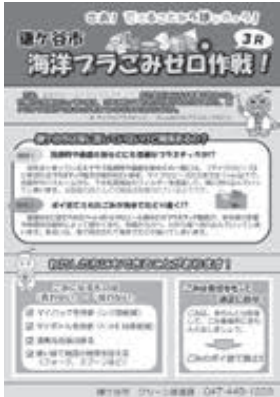
プラスチックごみの処理と対策について

佐竹知之 議員

生産から廃棄までメーカーが責任を負う「拡大生産者責任」を徹底するため、法整備が必要と思いますが、市の見解を伺います。

廃棄物の更なる資源化が推進されるため事業者に一定の負担を求めることや発生抑制、再使用を進めるなど環境整備の有益性は認識しています。なお本市では、拡大生産者責任に関する要望を環境省や国会議員に対し継続的に行っているところですので。

本市におけるプラスチックごみ減量の方針と今後の計画について見解を伺います。



プラごみ減量の啓発チラシ

インターネット議会中継を配信しています

市議会では開かれた議会を目指し、本会議の様を生中継及び録画中継により配信しています。

市議会のホームページでご案内していますので、ご覧ください。

鎌ヶ谷市議会のホームページアドレス
<http://www.city.kamagaya.chiba.jp/gikai/index.html>

鎌ヶ谷市内における千葉県事業の進捗状況について

芝田裕美 議員

都市計画道路3・4・5号船橋・我孫子バイパス線は土地境界が確定していないとの理由により、用地取得率が30%にとどまっています。このまま時間が推移すると、千葉県道路の事業のほうに先に進むことも考えられます。その場合、船橋・我孫子線は北千葉道路で分断され、南北を結ぶバイパスも通行できない事態になりかねませんが、その点について見解を伺います。

鎌ヶ谷消防署前交差点は

総合型地域スポーツクラブについて

伊福幸一 議員

本市には総合型地域スポーツクラブはありませんが、今後の対策について伺います。

他市の活動状況等を研究し、本市にふさわしいあり方を検討していきます。

本市には障がい者の方が

楽しく体を動かすことができるところはありますか。

現在、鎌ヶ谷市体育協会及びスポーツ少年団の加盟団体にはありません。

障がい者の方へのスポーツ振興を中心とした活動している団体は無いと伺いますが、本市の見解を伺います。

今後、現在行っている様々な講座等を継続すると同時に、障がい者の方たちにとって、総合型地域スポーツクラブの必要性や設立するうえでの課題等を他市の事例などを注視しながら調査研究していきたいと考えています。

障がい者の利便性向上について

富田信恵 議員

障がい者手帳のカード化への対応を伺います。

健康保険証のカード化やマイナンバー制度の導入により、自治体において必要な情報を取得できる環境が整いつつあることから、関係省令の改正が行われ、本年4月よりカード型の選択が可能となりました。

発行者である千葉県に確認したところ、県内で障がい者手帳を発行している自治体と今後統一した様式について検討する予定とのことですので。

図書館に來館することが困難な方について、郵送宅配事業等の実施は必要な図書館

道路対策について

泉川洋二 議員

船橋・我孫子線のバイパス道、丸山3丁目交差点の安全性や利便性向上のため、未整備箇所を横断歩道及び右折信号機が必要と思いますが、今後の対策について伺います。

横断歩道の設置により利便性の向上や歩行者の車道の横断防止が図られることが考えられます。また、右折信号機の設置により交通の安全性

が向上するものと認識しています。今後は、交通状況を踏まえ、その必要性について、警察と連携を図りながら調査研究していきます。

市道4305号線は抜け道としてスピードを出す車があり、大変危険です。スピード抑制や歩行者への安全対策について伺います。

引き続き警察と協議し、



市道4305号線(丸山3丁目交差点)



路面標示の設置など、現状の中で可能な安全対策を検討していきます。

(注) 3R: Reduce (リデュース: 発生抑制)・Reuse (リユース: 再使用)・Recycle (リサイクル: 再資源化) の3つのRの総称

色覚チヨークについて

針貝 和幸 議員

問 国内の色覚異常の現状をどのように把握していますか。

答 文部科学省の色覚に関する指導の資料によると、色覚異常頻度は男子は20人に1人、女子は50人に1人の割合です。

問 本市の色覚検査の現状について伺います。

答 色覚検査は学校保健法施行規則の改正により、平成15年度以降は必須の項目から削除されましたが、国は平成26年の通知で保健調査に色覚の項目を設けるなど積極的に保

道路行政について

鈴木 哲也 議員

問 市道3804号線における今後の整備計画について伺います。

答 引き続き枝木などの対策や階段部分の表面など、適切に維持管理をしていくとともに、手すりの設置という要望もあることから、今後利用しやすくするため、どのような手法や構造が最善であるかな

問 引き続き枝木などの対策や階段部分の表面など、適切に維持管理をしていくとともに、手すりの設置という要望もあることから、今後利用しやすくするため、どのような手法や構造が最善であるかな

問 地権者により工作物などの支障物件を撤去した後、電柱などのインフラ移設工事を行い、その後道路の拡幅工事を行うこととなります。市として長年の懸案である

国民健康保険料が与える市民生活への影響・子どもの均等割りについて

松原 美子 議員

問 本市での国民健康保険料の均等割は、子どもが生まれた瞬間から、2万4千600円の負担が発生し、子どもが増える毎にこの額が加算されます。会社員等が加入する協会けん

問 本市での国民健康保険料の均等割は、子どもが生まれた瞬間から、2万4千600円の負担が発生し、子どもが増える毎にこの額が加算されます。会社員等が加入する協会けん

問 ぼにはこの負担はありません。これが高過ぎる国民健康保険料の要因になっているのではないかと考えますが、今後どのように取り組まれていくのか、市長の考えを伺います。

東京2020オリンピック・パラリンピックと連携したまちづくりについて

宗川 洋一 議員

問 聖火リレー当日はどのようなことを予定していますか。

答 千葉県や組織委員会と協議し、市独自イベントの実施について検討しています。

問 聖火リレー当日以外の取り組みを伺います。

答 市独自の事業は検討中ですが、具体的に進んでいるものとして、学校連携観戦チケットの提供があります。

問 各団体で実施している事業において、オリンピックのエンブレムなどを使いたいという声がありますが、実施可能な事項とその手続などについて伺います。

答 大会の機運醸成ができる仕組みとして、東京2020参画プログラムがあります。対象団体は、体育協会、自治会、商工会をはじめとした非

護者への周知に努めるよう示しています。本市では小学校4年生の全ての保護者へ色覚検査に関する手紙を配り周知に努め、今年度の受検率は約8割です。

問 今後の色覚チヨーク導入について伺います。

答 本市では14校中5校で導入しており、導入していない9校についても、導入を推奨していきます。

ことから、早期に整備が完了するよう進めていきたいと考えています。



市道3804号線 (道野辺字西山地区の階段)

問 全国市長会では、国に対して子育て世帯の負担軽減を図るために、子どもにかかわる均等割保険料を軽減する支援制度の創設を求めています。その方向性は非常に正しいと思いますので、全国市長会での実現に向けて努力し、まずは国で議論されるべきものと考えております。

問 学ぶ意欲を育てる学校の設備面での具体的な取り組みを伺います。

答 平成26年度と平成27年度の2カ年で小中学校の全教室に空調機器を設置する改修工事を実施し、平成29年度以降は、国の交付金を活用し、トイレの改修工事を毎年度実施しています。ほかにも図書室の照明器具の増設や家庭科室の調理台の修繕など、学校からの要望に適切に対応し、教育環境の改善に努めています。

問 体育館等への空調機器設置の予定について伺います。

答 体育館等への空調機器の設置については、建物の補強などの措置が必要となり、設置費用に加えて多額の経費が必要になる場合があります。また、機器の設置費用のみならず、設置場所などさまざまな事項を検討した上で慎重に検証する必要があります。

問 営利団体が対象で、団体登録事業内容、使用するマークなどを申請し、認証を得る必要があります。この認証を受けることで、エンブレムやオリンピック・パラリンピックの文言を使用することが可能となります。



認知症施策の推進について

葛山 繁隆 議員

問 高齢者認知症の現状と将来予測について伺います。

答 症状があっても病院を受診していないなど実態把握が難しく、全数把握はしていませんが、医師の意見書によると、認知症とみられる方は、平成29年度末時点で、2千788人、平成30年度末時点では、3千193人と増加しています。高齢化が進展する中、今後も認知症の人は増加していくものと予測されており、本市においても同様に増加していくものと考えています。

問 認知症施策の今後の課題について伺います。

答 課題は、認知症への理解を深めること、不安を持つ人や介護者が地域で孤立しない



魅力ある学校づくりの現状と今後の施策について

河内 一朗 議員

問 学ぶ意欲を育てる学校の設備面での具体的な取り組みを伺います。

答 平成26年度と平成27年度の2カ年で小中学校の全教室に空調機器を設置する改修工事を実施し、平成29年度以降は、国の交付金を活用し、トイレの改修工事を毎年度実施しています。ほかにも図書室の照明器具の増設や家庭科室の調理台の修繕など、学校からの要望に適切に対応し、教育環境の改善に努めています。

問 体育館等への空調機器設置の予定について伺います。

答 体育館等への空調機器の設置については、建物の補強などの措置が必要となり、設置費用に加えて多額の経費が必要になる場合があります。また、機器の設置費用のみならず、設置場所などさまざまな事項を検討した上で慎重に検証する必要があります。

問 営利団体が対象で、団体登録事業内容、使用するマークなどを申請し、認証を得る必要があります。この認証を受けることで、エンブレムやオリンピック・パラリンピックの文言を使用することが可能となります。



道野辺小学校トイレ改修工事 道野辺小学校空調機器設置

超高齢社会を見据えた移動支援サービスについて

矢崎 悟 議員

問 高齢化の進展に伴う移動支援サービスの今後の課題について伺います。

答 支援や介護の必要な方、また介助者の高齢化に伴い、移動が困難な方へのサービスの充実を図るとともに、介護

問 高齢化の進展に伴う移動支援サービスの今後の課題について伺います。

答 予防の観点から、公共交通機関などの利便性の向上や気軽に外出できる環境づくりが必要と認識しています。

問 令和3年度からのききよ号の運行計画の策定に向けて、検討が行われていると伺います。

防災について

後関 俊一 議員

問 防災に対する取り組みについて伺います。

答 鎌ヶ谷市地域防災計画に基づき、災害予防活動や応急復旧活動などの災害対応、防災行政無線やホームページへの防災情報の掲載、総合防災訓練による防災意識の醸成、

問 防災に対する取り組みについて伺います。

答 各地域で行う自主防災訓練への支援などを行っています。

問 災害発生時の体制について伺います。

答 防災気象情報をもとに、災害リスクスケール(注)により配備体制、動員の判断を行っています。気象警報が発令

教師が子どもの教育に集中できるための「働き方改革」について

津久井 清氏 議員

問 全国の公立小中学校教員の志願者数が2012年度と比べると、大幅に減少しているとの報道は認識しています。全国的な65教育委員会に対する調査によると「多忙であるなど教職へのイメージが低下し、受験者が減っている」と6割弱から回答があり、教師の質の低下が危惧されますが、本市の認識を伺います。

問 多忙であるというイメージの影響で志願者が減少しているとの報道は認識しています。現在、教職員の働き方改革を推進しているところですか。

答 我孫子市では教員の勤務時間に応じ、午後6時以降は学校への電話を控えるよう保護者に要望していますが、本市ではいかがですか。

問 本市も電話は午前7時半

期日前投票について

徳野 涼 議員

問 投票率の低下が続いていますが、働き方も多様化している中で、期日前投票の重要性は高まっていると感じますが、期日前投票の投票率の推移について伺います。

答 選挙全体の投票率は下降傾向にありますが、期日前投票率の上昇傾向は認められています。

問 期日前投票所を駅前やショッピングモールなど生活動線に設置すれば投票率の向上に繋がると考えますが、市の認識を伺います。

答 現状では、期日前投票所

伺っています。今後の超高齢社会を見据えての検討が重要と考えますが、移動支援に対する市の見解を伺います。

問 ききよ号は高齢者などの日常生活の移動手段の確保を目的としており、サービス内容の充実や施策の有効性について、コミュニケーションパス運営検討委員会で検討していきます。

された場合には、安全対策課全員が参集し、災害警戒本部注意配備体制をとります。

問 各地域での防災に対する取り組みについて伺います。

答 自主防災組織の運営と相互の連絡を図ることを目的とした鎌ヶ谷市自主防災組織連絡協議会を組織し、地域の防災力向上に努めています。

から午後6時までにしてほしいと保護者にお知らせしています。

問 市内の学校では夜間パトロールに、教員が参加しています。負担軽減のために削減すべきと考えますが、いかがですか。

答 夜間パトロール等は学校以外が担う業務であるとの文部科学省の通知に基づき代替策を講じるなど削減に向けて見直していく必要があると考えています。

増設は考えていません。本市は面積が狭く、大変コンパクトな市であり、市の中心にある市役所を含む2カ所の期日前投票所に対応可能と考えています。加えて増設については、投票所における管理上の問題や事務量の増加など、様々な課題があると認識しています。

(注) 災害リスクスケール：時間ごとの雨量や気象警報等の予測など防災気象情報サービスの一部

議案に対する質疑

各会派の代表者が市長の提出議案に対して、質疑しました。主な内容は次のとおりです。

政友会 大野 幸一

○議案第1号
 条例制定の根拠となる地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の概要について伺います。

○主な改正点として、地方公務員法では、特別職非常勤職員と臨時的任用職員の対象となる者の要件が厳格化されること、一般職非常勤職員の任用制度が明確化され、新たに会計年度任用職員を創設し、採用方法や任期等が明確化されることです。

また、地方自治法では、会計年度任用職員について期末手当の支給が可能となるなど、給付に関する規定が整備された点です。

○議案第7号
 条例制定に伴う現行の取り扱いの相違点と、市民への影響について伺います。

○まず、現行の取り扱いとの相違点ですが、本条例は、本市の下水道事業に関し、令和2年度から地方公営企業法に基づき公営企業会計を導入

することに伴い、必要な事項を定めるもので、現行の会計は、現金の収入と支出のみを經理する単式簿記、いわゆる官庁会計です。これに対し、来年度当初から公営企業会計である複式簿記に会計方式が変更になるものです。これにより、経営や資産等の正確な把握ができ、経営の管理向上を図ろうとするものです。

次に、市民への影響ですが、今回の条例制定は、今後、より一層効率的な事業運営を図っていくため、本市の下水道事業に地方公営企業法の財務規程を適用し、市の組織内における事務手続きを変更するものです。このことから、下水道に関する諸手続きや使用料など、市民への直接的な影響はないものと考えています。

なお、下水道使用料については、令和2年度から令和5年度までの料金改定は行わず据え置く旨、鎌ヶ谷市公共下水道事業審議会からの答申を得ています。

みんなの議会、傍聴しませんか

議会では、みなさんの生活に直結した重要な問題が審議されており、その様子を傍聴できます。

本会議の傍聴席は先着順に46席あり、R階の傍聴席入口で氏名・住所・年齢を記入していただきます。

常任委員会の傍聴席も先着順に10席あり、傍聴手続きは6階の議会事務局で行います。

なお、小学生以下のお子様を希望される場合は、事前に議会事務局までご連絡をお願いします。

公明党 矢崎 悟

○議案第9号
 幼児教育・保育無償化に伴う認可外・一時預かり事業等利用費の積算方法について伺います。

○認可外保育施設の利用費については、市内6施設における3歳未満児のうち非課税世帯の利用者見込み数である18名に、月額利用の上限である4万2千円の6カ月分として43万6千円、3歳以上児については、利用者見込み数である79名に月額利用の上限である3万7千円の6カ月分として1千753万8千円、合計で2千207万4千円としています。

一時預かり事業については、市内で同事業を実施している4施設における3歳未満児の

うち非課税世帯の利用者見込み数である4名に、月額利用の上限である4万2千円の6カ月分として10万8千円、3歳以上児については、利用者見込み数である20名に月額利用の上限である3万7千円の6カ月分として44万円、合計54万8千円とし、認可外保育施設及び一時預かり事業の利用費として2千752万2千円を補正額として計上しています。



立憲民主党 河内 一朗

○議案第2号
 特別職非常勤職員の職種とその任命方法について伺います。

○職種については、選挙により選出される市議会議員などの職、市議会の同意が必要である教育委員会委員などの職、法令や条例を根拠に設置する委員会や審議会の委員、

特定の知識や経験などに基づいて任用される顧問や参与、消防団員などがあります。

任命については、任命権者が辞令書、または委嘱状を交付することになりますが、任命に当たり、教育委員会委員など一部の特別職については、事前に議会に諮り、同意を得る必要があります。

日本共産党 松原 美子

○議案第3号
 住民票等のコンビニ交付において、市が負担する手数料を伺います。

○市が負担する手数料として、コンビニ事業者への委託手数料と地方公共団体情報システム機構へのシステム等使用料があります。コンビニ事業者への委託手数料は、証明書1通当たり消費税込みで117

円、地方公共団体情報システム機構への負担金は、令和元年度分の1月から3月までで68万8千円です。



決算審査特別委員会

平成30年度鎌ヶ谷市一般会計及び4特別会計の歳入歳出決算の認定について審査を行いました。

一般会計についての主な審査内容は次のとおりです。

〔総括〕

○平成30年度決算における計画行政の推進や財政指標等の検証などについて、その成果や課題について伺います。

○計画行政の推進については、令和2年度までを計画期間とする後期基本計画において、計画期間2年を残した平成30年度末現在で、全体では4割程度の施策が、設定した成果指標をおおむね達成している状況であり、今後は令和2年度目標値の達成に向けて取り組むとともに、令和3年度を初年度とする次期総合基本計画の策定の中で、総合的かつ計画的なまちづくりの新たな指針を定めていきたいと考えています。

次に、財政指標等の検証などについては、実質収支において中期財政見通しで見込んでいる16億円を上回る約19億6千万円の黒字を確保できたほか、財政状況の健全性をあらわす健全化判断比率は、平成29年度決算に引き続き、早期健全化基準を大きく下回っており、平成30年度決算においても積極的に事業展開を行い、市民サービスの向上を図りつつも、健全な財政状況を維持できたものと認識しています。

〔歳入〕

○市税の収入未済額を減少させた取り組みについて伺います。

○市の債権は財政の健全化や市民負担の公平性の確保の

観点より、法に基づき適正に管理する必要があり、債務を不要に滞留させることなく、徴収等を速やかに進め、適切に運営していくことが、市民に公平、公正に負担を求め、いく上で非常に大切であると認識しており、徴収率の向上に結びつく換価性の高い預金や給与などの差し押さえに着手し、未納を解消することに取り組んだことにあると考えます。

〔歳出〕

○児童虐待等の相談体制と今後の体制の強化について伺います。

○相談業務において、児童虐待等の心配がある家庭については家庭児童相談員から子ども総合相談室のケースワーカーに引き継ぐなど、連携して対応しています。

今後は、児童虐待の早期発見、早期対応に結びつくよう引き続き関係機関と連携、協力を図るとともに、研修参加など職員の資質向上に努め、児童虐待への取り組みを強化していきます。

決算審査特別委員会委員

- 委員長 勝 又
- 委員 針 貝
- 委員 後 関
- 委員 葛 山
- 委員 宗 川
- 委員 佐 竹
- 委員 矢 崎
- 委員 津 久
- 委員 小 易
- 委員 和 彦

令和元年9月会議の審議結果一覧			議案番号等	件名	審議結果
議案第1号	鎌ヶ谷市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	原案可決	議案第13号	令和元年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	賛成多数
議案第2号	鎌ヶ谷市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議案第14号	平成30年度鎌ヶ谷市一般会計歳入歳出決算の認定について	全会一致
議案第3号	鎌ヶ谷市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議案第15号	平成30年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数
議案第4号	鎌ヶ谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議案第16号	平成30年度鎌ヶ谷市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致
議案第5号	鎌ヶ谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議案第17号	平成30年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数
議案第6号	鎌ヶ谷市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議案第18号	平成30年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数
議案第7号	鎌ヶ谷市下水道事業の設置等に関する条例の制定について	原案可決	議案第19号	指定管理者の指定について	原案可決
議案第8号	鎌ヶ谷市きらりホール設置及び管理条例及び鎌ヶ谷市学習センター設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議案第20号	指定管理者の指定について	賛成多数
議案第9号	令和元年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	議案第21号	鎌ヶ谷市市道路線の認定及び廃止について	原案可決
議案第10号	令和元年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	議案第22号	令和元年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第3号)	全会一致
議案第11号	令和元年度鎌ヶ谷市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	同意案第1号	教育委員会委員の任命について	全会一致
議案第12号	令和元年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
			発議案第1号	核兵器のない世界を実現するために一層の取り組みを求める意見書	原案可決
			陳情1-9-2	日本政府が「核兵器禁止条約」に署名・批准することを求める意見書提出の陳情書	不採択

(お知らせ) 次の定例会議号は、2月15日(土)発行予定です。